令和7年3月27日
新宿区

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
1	明治神宮外苑アイススケート場	霞ヶ丘町5-1	アイススケート場	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	Is/Iso	1.05	$C_{TU}.S_D$	0.67	Ⅲ			1～2階部分
				3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	Is	0.61	q	2.46	Ⅲ			2階(x方向)
				7	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is	0.70	q	1.28	Ⅲ			2階(y方向)
2	第22東ビル	歌舞伎町1-5-9,8,20	店舗,事務所	5－4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（1983年版）	Is/Iso	1.06	—	—	Ⅲ			(Iso=0.65)
3	Ｂ＆Ｖ歌舞伎町ビル	歌舞伎町1-5-19,22	カラオケボックス	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	Is/Iso	1.79	$C_{TU}.S_D$	1.09	Ⅲ			B1階部分
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）【充腹材】	Is/Iso	0.69	$C_{TU}.S_D$	0.12	Ⅱ			1階部分（Rt=0.953）
				3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	Is	0.50	q	1.07	Ⅱ			2～9階部分
4	東海苑ビル	歌舞伎町1-6-5,11	店舗	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	Is	0.32	q	0.81	Ⅱ			
5	富士ビル	歌舞伎町1-16-2	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）【充腹材】	Is/Iso	0.55	$C_{TU}.S_D$	0.28	Ⅱ			
6	小松・戸谷共同ビル	歌舞伎町1-17-5,6,9,10	店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）【非充腹材】	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.49	Ⅲ			
7	ピックペックビル	歌舞伎町1-17-13	飲食店	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）【充腹材】	Is/Iso	0.78	$C_{TU}.S_D$	0.37	Ⅱ	耐震改修	2018年6月着手 2019年1月完了	1～6階部分（Rt=0.99）
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）【非充腹材】	Is/Iso	0.86	$C_{TU}.S_D$	0.41	Ⅱ	耐震改修	2018年6月着手 2019年1月完了	7～9階部分（Rt=0.99）
8	石塚ビル	歌舞伎町1-6-3	店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）【非充腹材】	Is/Iso	1.07	$C_{TU}.S_D$	0.46	Ⅲ			
9	目白ビル	下落合3-14-21	店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2009年版）【充腹材】	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.35	Ⅲ			1～5階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.62	Ⅲ			6～11階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
10	新倉マンション	下落合3-14-26	店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.71	$C_{TU}.S_D$	0.34	Ⅱ			1～7階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.78	$C_{TU}.S_D$	0.48	Ⅱ			8～11階部分
11	目白大和田マンション	下落合3-15-20	共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.39	$C_{TU}.S_D$	0.19	Ⅰ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.50	$C_{TU}.S_D$	0.31	Ⅱ			5～9階部分
12	目白第2正明ビル	下落合3-15-21	店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.76	$C_{TU}.S_D$	0.36	Ⅱ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.74	$C_{TU}.S_D$	0.40	Ⅱ			5～7階部分
13	目白SKコーポラス	下落合3-15-21	店舗,倉庫,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.43	Ⅲ	耐震改修	2018年7月着手 2018年8月完了	1～4階部分
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.08	$C_{TU}.S_D$	0.54	Ⅲ	耐震改修	2018年7月着手 2018年8月完了	5～8階部分
				4－1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.28	—	—	Ⅲ	耐震改修	2018年7月着手 2018年8月完了	9階部分(Iso=0.8)
14	ランドール目白	下落合3-15-22	店舗,事務所,共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.33	Ⅲ	耐震改修	2018年12月着手 2019年3月完了	
15	ニッコンビル	下落合3-22-15	事務所,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.52	Ⅲ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.61	Ⅲ			5～10階部分
16	鈴木ビル	下落合3-483-5	物販店舗,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	$C_{TU}.S_D$	0.43	Ⅲ			
17	松尾ビル	下落合3-484-1,6	店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.02	$C_{TU}.S_D$	0.47	Ⅲ			1～5階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.49	Ⅲ			6～9階部分
				4－1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.18	—	—	Ⅲ			10階部分(Iso=0.8)
18	目白エミネンス	下落合3-487-5-1～31	共同住宅,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅲ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.54	$C_{TU}.S_D$	0.33	Ⅱ			5～9階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
19	目白が丘マンション	下落合3-490-3	共同住宅,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.42	$C_{TU}.S_D$	0.26	Ⅰ			1～3,11～14階部分
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.54	$C_{TU}.S_D$	0.26	Ⅱ			4～10階部分
20	多喜屋ビル	下落合3-491-1,6,7	店舗,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.40	Ⅲ			
21	TDF目白ビル	下落合3-537-1	店舗,事務所	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.03	q	0.12	Ⅰ			
22	こうづかハイツ	下落合3-538-1	共同住宅	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.73	q	2.58	Ⅲ			1階下屋部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	$C_{TU}.S_D$	0.59	Ⅲ			1～4階部分
23	目白ハイビル	下落合4-25-18	事務所,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.51	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅱ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.41	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅰ			5～8階部分
				4－1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.01	—	—	Ⅲ			9階部分(Iso=0.8)
24	日本郵便株式会社 新宿下落合四郵便局	下落合4-567-1	郵便局	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.20	$C_{TU}.S_D$	0.73	Ⅲ			
25	メゾンドール三由	下落合4-573-1,574-5	店舗,共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.66	$C_{TU}.S_D$	0.46	Ⅱ			
26	相沢ビル	下宮比町1-1	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.75	$C_{TU}.S_D$	0.47	Ⅱ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.61	$C_{TU}.S_D$	0.39	Ⅱ			4～7階部分
27	新宿ニューサンパーク	新宿3-20	店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.93	$C_{TU}.S_D$	0.42	Ⅱ			
28	新宿FSビル	新宿3-20-6	店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.05	$C_{TU}.S_D$	0.35	Ⅲ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.70	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅱ			5～9階部分
29	新宿龍生堂ビル	新宿3-805-10,11,14～18	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.68	$C_{TU}.S_D$	0.33	Ⅱ			
30	指田ビル	新宿3-22-9	店舗,事務所	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is	0.61	q	1.32	Ⅲ			※塔屋(Is=0.18,q=0.72)

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
31	松井ビル	新宿3-32-10	店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.63	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅱ			
32	新宿君嶋ビル	新宿3-103-7～9	店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.13	$C_{TU}.S_D$	0.49	Ⅲ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.65	Ⅲ			5～8階部分
33	新宿サンパーク本館	新宿3-808-1	店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.50	$C_{TU}.S_D$	0.17	Ⅱ			
34	新宿パンドラビル	新宿3-810-13,14,15	店舗	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is	0.14	q	0.56	Ⅰ			
35	永原・田園新宿ビル	新宿4-1-10,13	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.06	$C_{TU}.S_D$	0.41	Ⅲ			
36	安藤ビル	新宿4-6-3,1	住宅,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.73	$C_{TU}.S_D$	0.45	Ⅱ			1～8階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.10	$C_{TU}.S_D$	0.84	Ⅲ			9階部分
37	水道町ビル	水道町23	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.06	$C_{TU}.S_D$	0.49	Ⅲ			
38	西山ビル	水道町53-1	店舗,共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.48	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅰ			
39	マンション中落合ガーデニア	中落合2-1479他	共同住宅,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.21	$C_{TU}.S_D$	0.48	Ⅲ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.40	Ⅲ			5～9階部分
40	落合明穂ハイツ	中落合3-16-13	店舗,共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.51	Ⅲ	耐震改修	2024年1月着手 2024年7月完了	1,4～8階部分
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.08	$C_{TU}.S_D$	0.51	Ⅲ	耐震改修	2024年1月着手 2024年7月完了	2～3階部分
41	中落合マンション	中落合3-25	店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.31	$C_{TU}.S_D$	0.13	Ⅰ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.34	$C_{TU}.S_D$	0.21	Ⅰ			5～9階部分
42	GSハイム目白	中落合3-1486-3	共同住宅,店舗	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.51	Ⅲ	耐震改修	2019年3月着手 2020年3月完了	
43	金井マンション	中落合3-1486-9	住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.10	$C_{TU}.S_D$	0.55	Ⅲ	耐震改修	令和元年10月着手 令和2年3月完了	

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
44	第二アビタシオン落合	中落合3-1551	共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.65	C_{TU}.S_D	0.40	Ⅱ			
45	野澤ビル	中落合3-1558	事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.38	C_{TU}・S_D	0.30	Ⅰ			
46	ライオンズマンション西落合	西落合1-10-12	共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.54	C_{TU}・S_D	0.32	Ⅱ			
47	パルティーレ西落合	西落合1-390-1	共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.04	C_{TU}・S_D	0.65	Ⅲ			
48	西落合ローヤルコーポ	西落合1-392-3-1～43	共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C_{TU}・S_D	0.61	Ⅲ			
49	ニッコー落合パレイシャル	西落合3-104-5	共同住宅,店舗,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is	0.61	q	0.46	Ⅲ	耐震改修	2022年2月着手 2022年6月完了	
50	SKDビル	西落合3-14-2	店舗,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.19	C_{TU}.S_D	0.74	Ⅲ			
51	国井ビル	西落合3-26-2	店舗,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.82	C_{TU}.S_D	0.50	Ⅱ			
52	アビタシオン落合	西落合3-105-8	共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.69	C_{TU}.S_D	0.43	Ⅱ			A棟部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.27	C_{TU}.S_D	0.45	Ⅲ			B棟部分
53	西落合ファミリーマンション	西落合3-119-3	共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.38	C_{TU}・S_D	0.23	Ⅰ			
54	後藤ビル	西落合3-146-2,7	店舗,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.57	C_{TU}.S_D	0.11	Ⅰ			
55	エス・ティ・コーポラス	西落合3-147-1,6	店舗,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.33	C_{TU}.S_D	0.13	Ⅰ			
56	西武PSビル	西落合4-9-11	店舗,事務所,共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.20	C_{TU}.S_D	0.15	Ⅰ			
57	新宿サンフラワービル	西新宿1-3-4,5,3	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.67	C_{TU}.S_D	0.31	Ⅱ			
58	村上ビル	西新宿1-18-3	店舗,事務所,住宅	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.38	q	0.96	Ⅱ			
59	甲新ビル	西新宿1-18-5	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.69	C_{TU}.S_D	0.32	Ⅱ			
60	共新ビル	西新宿1-18-5,6,32,33	店舗	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.43	q	1.73	Ⅱ			平成30年に耐震補強工事実施との申し出を受けたが、補強詳細の資料不足により、補強内容が確認できないため、評価の結果及び安全性の評価の更新なし

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
61	須田ビル	西新宿1-18-10	飲食店,店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	3.34	$C_{TU}.S_D$	1.46	Ⅲ			1階部分(Rt=0.92)
				3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.92	q	1.11	Ⅲ			2～10階部分
62	西新宿ユニオンビル	西新宿1-18-37他	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	2.03	$C_{TU}.S_D$	0.39	Ⅲ			
63	第二明宝ビル	西新宿1-19-5	事務所,店舗,会議室	5－5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	Is/Iso	1.20	$C_T.S_D$	0.60	Ⅲ			
64	岡崎ビル	西新宿1-19-8,9,20	住宅,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.17	$C_{TU}.S_D$	0.34	Ⅲ			
65	新東京ビル	西新宿1-19-18	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.43	$C_{TU}.S_D$	0.18	Ⅰ			
66	ホウライビル	西新宿1-20-2	店舗,事務所	5－4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)	Is/Iso	1.35	—	—	Ⅲ			
67	ミヤコ新宿ビル	西新宿1-27-14他	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.27	Ⅲ			(Rt=0.96)
68	トーカン新宿キャステール	西新宿3-148	共同住宅,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.26	Ⅲ			
69	新宿嘉泉ビル	西新宿3-138-1	事務所,店舗,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.60	$C_{TU}.S_D$	0.14	Ⅱ			
70	富山化学工業株式会社本社ビル	西新宿3-141-7-1	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.05	$C_{TU}.S_D$	0.50	Ⅲ			
71	西新宿ダイヤモンドパレス一番館	西新宿3-146	共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.46	Ⅲ			B1～4階部分(Rt=0.955)
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.04	$C_{TU}.S_D$	0.47	Ⅲ			5～14階部分(Rt=0.955)
72	トーカン新宿第2キャステール	西新宿3-147-11	共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.04	$C_{TU}.S_D$	0.48	Ⅲ			B1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.39	Ⅲ			5～10階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
73	第二佐山ビルディング	西新宿3-158-2	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	$C_{TU}.S_D$	0.26	Ⅲ			x方向
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.12	$C_{TU}.S_D$	0.54	Ⅲ			y方向
74	ラックオフィス	西新宿3-213-1	事務所,駐車場	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.61	$C_{TU}.S_D$	0.17	Ⅱ			
75	西新宿ビューハイツ	西新宿4-237-15	共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.48	Ⅲ			(Rt=0.98)
76	藤和西新宿コープ	西新宿4-237-16	共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.06	$C_{TU}.S_D$	0.50	Ⅲ			
77	角筈ビル	西新宿4-244-1	共同住宅,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.25	Ⅲ			(Rt=0.99)
78	川口ビル	西新宿6-2-19	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.15	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅲ			
79	コイトビル	西新宿6-12-4	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.58	$C_{TU}.S_D$	0.47	Ⅱ			
80	鈴木ビル	西新宿6-26-11	店舗,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.32	$C_{TU}.S_D$	0.14	Ⅰ			
81	北川ビル	西新宿6-639-8	店舗,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.68	$C_{TU}.S_D$	0.31	Ⅱ			
82	成子坂ハイツ	西新宿6-641-7,10	共同住宅,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.28	Ⅲ			
83	新宿NHビル	西新宿7-10-5	ホテル,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.10	$C_{TU}.S_D$	0.33	Ⅲ			A棟部分
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.14	$C_{TU}.S_D$	0.56	Ⅲ			B棟部分
84	中啓ビル	西新宿7-12-4	店舗,事務所,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.18	$C_{TU}.S_D$	0.16	Ⅰ			
85	新宿ロイヤルビル	西新宿7-122-1,3,12,15,16,4	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.33	Ⅲ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.48	Ⅲ			5～9階部分
86	ダイヤモンドビル	西新宿8-163-8	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.48	$C_{TU}.S_D$	0.71	Ⅲ			1階部分
				3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.75	q	1.51	Ⅲ			2～9階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
87	西新宿ローヤルコーポ	西新宿8-15-3	共同住宅,店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.74	$C_{TU}.S_D$	0.35	Ⅱ			
88	サンパレス新宿	西新宿8-163-7	共同住宅,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.77	$C_{TU}.S_D$	0.28	Ⅱ			
89	飯田橋ハイツ	東五軒町50-1,4	共同住宅	5－5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	$C_T.S_D$	0.26	Ⅲ			
90	ライオンズマンション飯田橋	東五軒町55-1,2	事務所,店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.47	Ⅲ	耐震改修	2024年10月着手 2025年2月完了	1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.61	Ⅲ	耐震改修	2024年10月着手 2025年2月完了	5～10階部分
91	信濃町ハイツ	南元町9-15	共同住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.61	Ⅲ	耐震改修	2019年3月着手 2020年3月完了	
92	伊藤ビル	四谷1-2	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.04	$C_{TU}.S_D$	0.50	Ⅲ			1～5階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.02	$C_{TU}.S_D$	0.61	Ⅲ			6～10階部分
93	サンパウロビル	四谷1-2-1,2,3	店舗,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.62	Ⅲ			1～6階部分
				4－1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.34	—	—	Ⅲ			7階部分(Iso=0.8)
94	三浜ビル	四谷1-2-31	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.29	Ⅲ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	$C_{TU}.S_D$	0.31	Ⅲ			5～9階部分
95	仲芳屋ビル	四谷1-3	店舗,事務所,倉庫	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.48	$C_{TU}.S_D$	0.29	Ⅰ			
96	マンダリンビル	四谷1-3-32-1	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.73	$C_{TU}.S_D$	0.12	Ⅰ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.36	$C_{TU}.S_D$	0.15	Ⅰ			4～8階部分
97	佐伯千成ビル	四谷1-8-8他	事務所,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.58	$C_{TU}.S_D$	0.27	Ⅱ			
98	有明家ビル	四谷1-9	店舗,事務所,住宅	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.13	q	0.54	Ⅰ			1～8階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.35	$C_{TU}.S_D$	0.21	Ⅰ			9～10階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
99	三宅ビル	四谷1-9-2,16	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.40	Ⅲ			
100	新盛ビル	四谷1-9-3	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.67	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅱ			1～3階部分
		四谷1-9-3	店舗,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.53	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅱ			4～7階部分
101	四谷学院別館	四谷1-9-5他	学習塾	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.18	$C_{TU}.S_D$	0.36	Ⅲ			
102	YGビル	四谷1-9-6	店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.15	$C_{TU}.S_D$	0.27	Ⅲ			
103	高山ビル・オオノヤビル	四谷1-18	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.60	$C_{TU}.S_D$	0.30	Ⅱ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.62	$C_{TU}.S_D$	0.37	Ⅱ			5～8階部分
104	王蘭ビル	四谷1-18	店舗,事務所,住宅	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.63	q	1.01	Ⅲ			※塔屋(Is=0.14,q=0.56)
105	綿半野原ビル別館	四谷1-18-5	事務所,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.31	Ⅲ			
106	四ツ谷プラザビル	四谷1-18-6	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.39	$C_{TU}.S_D$	0.26	Ⅲ			1階部分
				3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.09	q	0.36	Ⅰ			2～7階部分
107	第一上野ビル	四谷1-19-16	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.98	$C_{TU}.S_D$	0.46	Ⅱ			1～2階部分
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.50	$C_{TU}.S_D$	0.23	Ⅱ			3～9階部分
108	四谷ビルディング	四谷2-1	店舗,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.65	$C_{TU}.S_D$	0.39	Ⅱ			
109	深津商店ビル	四谷2-2	店舗,事務所,住宅,倉庫	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.23	$C_{TU}.S_D$	0.61	Ⅲ			
110	四谷フジビル	四谷2-2-1	店舗,事務所,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.88	$C_{TU}.S_D$	0.33	Ⅱ			
111	第22相信ビル	四谷2-2-22	事務所,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.59	$C_{TU}.S_D$	0.28	Ⅱ			
112	森ビル	四谷2-3	店舗,事務所,住宅	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.22	q	0.88	Ⅰ			

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
113	カコビル	四谷2-3-22	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.48	$C_{TU}.S_D$	0.42	Ⅲ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.10	$C_{TU}.S_D$	0.66	Ⅲ			4～7階部分
114	新菱冷熱工業本社ビル	四谷2-4	事務所	5－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.06	$C_T.S_D$	0.52	Ⅲ			
115	佐藤岡本ビル	四谷2-8	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.48	$C_{TU}.S_D$	0.09	Ⅰ			
116	コーポクローバービル	四谷2-8	店舗,事務所,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.58	$C_{TU}.S_D$	0.11	Ⅰ			1～5階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.48	$C_{TU}.S_D$	0.29	Ⅰ			6～10階部分
117	NK第7ビル	四谷2-9-2	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.08	$C_{TU}.S_D$	0.52	Ⅲ	耐震改修	2019年10月着手 2020年3月完了	1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	$C_{TU}.S_D$	0.62	Ⅲ	耐震改修	2019年10月着手 2020年3月完了	5～7階部分
118	第2太郎ビル	四谷2-10-1	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.36	Ⅲ			
119	ハッ橋ビル	四谷2-10-5	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.10	$C_{TU}.S_D$	0.31	Ⅲ			
120	松本館	四谷2-10-6,12	店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.96	$C_{TU}.S_D$	0.24	Ⅱ			B1～2階部分
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.05	$C_{TU}.S_D$	0.64	Ⅲ			3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.81	$C_{TU}.S_D$	0.46	Ⅱ			4～8階部分
121	龍文堂ビル	四谷2-11	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.07	$C_{TU}.S_D$	0.28	Ⅲ			
122	大村ビル	四谷2-11-19,20	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.09	$C_{TU}.S_D$	0.52	Ⅲ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.13	$C_{TU}.S_D$	0.44	Ⅲ			4～8階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
123	まつもとビル	四谷2-12	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	$C_{TU}.S_D$	0.35	Ⅲ			
124	第一勧業信用組合　本店	四谷2-13-4,5,10,22,31	事務所,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	$C_{TU}.S_D$	0.54	Ⅲ			
125	株式会社東京堂本店	四谷2-13-8,9,29,37,45	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.10	$C_{TU}.S_D$	0.31	Ⅲ			
126	ミツヤ四谷ビル	四谷2-14-4,5	事務所,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	$C_{TU}.S_D$	0.51	Ⅲ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.81	$C_{TU}.S_D$	0.32	Ⅱ			4～8階部分
127	森田屋ビル	四谷2-14-9	店舗,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.89	$C_{TU}.S_D$	0.33	Ⅱ			B1～2階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.65	$C_{TU}.S_D$	0.11	Ⅰ			3～7階部分
				11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.41	—	—	Ⅲ			8階部分(Iso=0.8)
128	四谷･小林ビル	四谷2-14-11,12,17,31,10	店舗,事務所,診療所,住宅	14	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。)に限る。)に適合するものであることを確認する方法	確認できる				Ⅲ			
129	嶋ビル	四谷2-14-37	店舗,事務所,共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.31	$C_{TU}.S_D$	0.17	Ⅰ			1～5階部分
				5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.50	$C_{TU}.S_D$	0.26	Ⅱ			6～8階部分
130	斉藤ビルディング	四谷3-1-4	事務所,店舗	4－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.51	—	—	Ⅲ			B1階部分
				3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.60	q	1.20	Ⅲ			1～8階部分
131	ロリエ四谷ビル	四谷3-1-5	事務所,飲食店,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.10	$C_{TU}.S_D$	0.27	Ⅲ			
132	須賀ビル	四谷3-1-6,20,24	店舗,事務所	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.62	q	1.18	Ⅲ			
133	ミカド･ビル	四谷3-1-19	店舗,事務所	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.26	q	1.04	Ⅰ			
134	TR－2ビル	四谷3-2	事務所	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.41	q	0.41	Ⅰ			
135	四谷三菱ビルディング	四谷3-2-1	事務所	5－4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)	Is/Iso	1.36	—	—	Ⅲ			

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
136	TR－1ビル	四谷3-2-2	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	2.21	$C_{TU}.S_D$	1.34	Ⅲ			1階部分
				3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.53	q	0.61	Ⅱ			2～8階部分
137	第3冨澤ビル	四谷3-2-7	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.70	$C_{TU}.S_D$	0.19	Ⅱ			1～7階部分
				4－1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	2.11	—	—	Ⅲ			8階部分(Iso=0.8)
138	㈱みずほ銀行四谷支店（四谷安田ビル）	四谷3-3-1	銀行店舗,事務所	別表1－2	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.62	q	1.91	Ⅲ			
139	エスパスコンセールビル	四谷3-3-5	住宅,店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.98	$C_{TU}.S_D$	0.47	Ⅱ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.62	$C_{TU}.S_D$	0.31	Ⅱ			4階～8階部分
140	西村ビル	四谷3-4,1	店舗,事務所,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.29	$C_{TU}.S_D$	0.22	Ⅰ			
141	不動産会館ビル	四谷3-5-1,6	事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.15	$C_{TU}.S_D$	0.57	Ⅲ	耐震改修	2018年8月着手 2019年3月完了	1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.56	Ⅲ	耐震改修	2018年8月着手 2019年3月完了	5～8階部分
142	結城ビル	四谷3-6	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.88	$C_{TU}.S_D$	0.17	Ⅱ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.72	$C_{TU}.S_D$	0.10	Ⅰ			B1,4～7階部分
143	アスナロ・熊沢ビル	四谷3-6	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.56	$C_{TU}.S_D$	0.28	Ⅱ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.51	$C_{TU}.S_D$	0.39	Ⅱ			4～7階部分
144	かつ新本店ビル	四谷3-7	事務所,店舗,住宅	3－2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.12	q	0.51	Ⅰ			
145	無三四堂ビル	四谷3-7	事務所,店舗	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.50	Ⅲ			1～4階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.15	$C_{TU}.S_D$	0.77	Ⅲ			5～8階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
146	ミヤコビルディング	四谷3-7-2,3,29	店舗,住宅,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.97	$C_{TU}.S_D$	0.27	Ⅱ			1～7階部分
				11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.90	—	—	Ⅲ			8階部分(Iso=0.8)
147	NK第8ビル	四谷3-7-6	事務所,店舗	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.56	$C_{TU}.S_D$	0.31	Ⅱ			
148	三橋・萬寿ビル	四谷3-8-3,4,12	店舗,事務所	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	$C_{TU}.S_D$	0.61	Ⅲ	耐震改修	平成31年3月着手 令和元年8月完了	
149	光明堂ビル	四谷3-9	店舗,事務所,居宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.54	$C_{TU}.S_D$	0.10	Ⅰ			1～8階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.65	$C_{TU}.S_D$	0.41	Ⅱ			9～10階部分
				11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.07	－	－	Ⅲ			塔屋部分(Iso=0.8)
150	山一ビル	四谷3-11	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.43	$C_{TU}.S_D$	0.28	Ⅰ			1～2階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.37	$C_{TU}.S_D$	0.24	Ⅰ			3～7階部分
151	池田ビル	四谷3-11-4	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.58	$C_{TU}.S_D$	0.36	Ⅲ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.73	$C_{TU}.S_D$	0.44	Ⅱ			4～8階部分
152	光明堂第2ビル	四谷3-11-17,18	事務所,店舗,住宅	5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.79	$C_{TU}.S_D$	0.38	Ⅱ			
153	サワノボリビル	四谷3-12	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.04	$C_{TU}.S_D$	0.28	Ⅲ			
154	小島ビル	四谷4-1-2	店舗,住宅,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.77	$C_{TU}.S_D$	0.15	Ⅱ			1～3階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.55	$C_{TU}.S_D$	0.34	Ⅱ			4～7階部分
155	中川ビル	四谷4-3-2	店舗,事務所	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.60	$C_{TU}.S_D$	0.33	Ⅱ			1～7階部分
				5－3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.88	$C_{TU}.S_D$	1.13	Ⅲ			8階部分
156	四谷サンハイツ	四谷4-6-1	共同住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.61	$C_{TU}.S_D$	0.29	Ⅱ			高層棟

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
157	小林・西村ビル	四谷4-7-9他	店舗,事務所,住宅	5－6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.02	C_{TU}.S_D	0.47	Ⅲ	耐震改修	2022年7月着手 2022年9月完了	

※１　建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載している。
※２　地震に対する安全性の評価の結果については、建築物の各階・各方向の最小の値（ただし、階数に含まれない搭屋の値は除く。）を記載している。
※３　建築物の安全性の評価に用いる係数（Z、Rt、G、U）は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。
※４　構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成27年12月11日国住指第3435号別表に当てはめたものである。
Ⅰ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
Ⅱ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
Ⅲ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
※　震度６強から７に達する程度の大規模の地震
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度５強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。
※５　耐震改修等の予定は、具体的な実施時期が報告された場合のみ記載している。